

札幌学院大学大学院臨床心理学研究科・心理臨床センター主催
2019年度 第2回 特別・拡大事例検討会

ロールシャッハ・テスト

片口法・包括法・力動的解釈の 3つのアプローチからの事例検討

～吉村 聡 先生をお招きして～

※臨床心理士継続研修ポイント申請予定

参加費
無料

2019.11.9 土

10:00～16:00 [9:30受付開始]

■定員：30名(先着順)

■締切り：2019年10月25日(金)

■場所：札幌学院大学

江別市文京台11番地

[アクセス:JR札幌駅～(快速約12分)～大麻駅南口下車徒歩10分]

■教室：B館-201

■対象者

以下のいずれかであること

- 1) 本学修了生
- 2) 臨床心理士／公認心理師養成校教員・院生
- 3) 臨床心理士でかつ、臨床にてロールシャッハ・テストを使用している方

札幌学院大学

一事例について、片口法、包括法、力動的解釈の三つの立場から、コーディング／スコアリングから解釈までフロアとともに検討を行います。

司会……………宮崎 友香 (札幌学院大学)

コメンテーター

片口法の立場から……………井手 正吾 (札幌学院大学)

包括法の立場から……………斉藤 美香 (札幌学院大学)

力動的解釈を含め総合的なお立場から

……………吉村 聡 先生 (上智大学)

吉村 聡 先生ご略歴：

早稲田大学文学研究科博士後期課程修了、博士 (文学)

- 早稲田大学理工学部、東北大学教育学研究科等を経て、現在、上智大学総合人間科学部教授。日本精神分析協会の訓練候補生。病院と開業を中心に臨床活動を展開、ご専門は精神分析とロールシャッハ法。
- ロールシャッハ法については、包括システムと精神分析的解釈の統合に取り組みながら、検査結果の臨床的活用に関心を寄せられています。
- また、心が心として機能しながら均衡を維持するということにも着目され、創作活動における心の働きから病理的な思考活動にいたるまで、心の機能について考察されています。

申し込みはこちらから

メール・FAXでの申し込みの場合、①お名前②ご所属③連絡用メールアドレスを記入の上、下記まで送信ください。

申し込み用e-mailアドレス kokoro-j@sgu.ac.jp

申し込み用FAX番号 011-386-9794

※電話でのお申し込みは、受け付けておりません。